

Spectrum Dynamics Medical Japan

<https://spectrum-dynamics.com/>

25年の革新、CZTでSPECTの常識を覆し、Theranosticsの未来を拓く。

[主な紹介製品]

- 心臓専用ガンマカメラシステム
[D-SPECT Cardio]
[D-SPECT VISTA]
- 全身用SPECT/CTガンマカメラシステム
[VERITON-CT]



心臓専用ガンマカメラシステム
[D-SPECT Cardio]



全身用SPECT/CTガンマカメラシステム [VERITON-CT]

◆Innovative Digital SPECT Imaging

Spectrum Dynamics Medicalは、25年にわたり半導体ガンマカメラ技術を研究している。核医学分野においてアナログからデジタル技術への変革をリードし、高画質の低線量イメージ、短時間撮像による検査の高効率化を実現し、優れた医療サービスの提供に貢献する。

同社が提供するガンマカメラは、常温使用が可能でエネルギー分解能に優れたCZT半導体検出器を搭載し、「検出器が小型である」という特徴を活かした革新的なデザイン、独自の撮像手法により、高感度・高空間分解能の両立を実現している。また、二核種同時

収集、Dynamic収集にも対応しており、次世代の核医学スキャナーとして業界にパラダイムシフトをもたらす。

◆心臓専用ガンマカメラシステム [D-SPECT Cardio] [D-SPECT VISTA]

患者の左前胸部に密着するようデザインされたアーチ状のガントリの内部に6個もしくは9個の検出器を配列し、それらが同時に旋回することで撮像を行う。心臓に特化した設計と独自の撮像手法により、短時間で高画質画像を提供する。非常にコンパクトな設計で、わずかなスペースでも設置が可能である。座位での検査が可能のため、検査を受けられる患者、装置の操作者の双方に快適な検査環境を提供できる。

◆全身用SPECT/CTガンマカメラシステム [VERITON-CT]

ガントリ内360度に均等に配列した近接センサ搭載の12個の検出器が、患者から数mmの位置まで近接し、全ての検出器が同時に旋回して撮像を実施。31.5cmの広い体軸方向の視野を持ち、短時間の全身3D撮像を実現する。また最新シリーズでは、CZT半導体検出器の性能が大きく向上してエネルギー分解能と感度がさらに改善され、I-131の検査も可能となった。PET画像に迫る高画質で、微小な病変の検出と、より正確な定量評価を可能にし、セラノスティクスに大きく貢献する。